

発行所 〒104-0043
東京都中央区湊2-12-6 素ビビル
日本海洋少年団連盟
電話 03(3553)1818
(年6回 奇数月の1日)
講読料 1部10円(送料実費)
会員会費には講読料が含まれる
振替東京 5-13846番



ちかい

1. 海のような広い心で団結し すべての人を友とします。
2. からだをきたえ、心を養い 立派な海の子になります。

本日、第52回日本海 洋少年団全国大会が開 催され、全国各地から お集まりの皆さん、海 外からの皆さんとお会 いできますことを大変 うれしく思います。



高田宮妃殿下のお言葉

日本は、海に囲まれ た海洋国で古来より海 に大きく依存して参り ました。海洋少年団の

皆さんが日頃から豊か な海に親しみ、海に学 び、自然の力と対話し つつ、心身を鍛え、海 の環境を大切にすこと は、大変意義深いこと です。



第52回日本海洋少年団全国大会
海っ子の祭典in東京

第52回日本海洋少年団全国大会が東京に おいて、平成27年7月31日(金)から8月 2日(日)まで、日本連盟名誉総裁高田宮 妃殿下のご臨席のもと「海っ子の祭典」と して盛大に開催された。

今大会は、前回に引 き続き2回連続での東 京開催となり、日本連 盟が主催・主管し、東 京地区連盟(深沢団、 目白台団、大田区団、 千代田区団、杉並団、 葛飾団)、千葉新宿団、 千葉北部団、船橋団及 び大和団の協力を得て、 大会の運営にあたった。

まず、大会運営につ いては、実行委員会の 負担を軽減するため、 前回と同様に日本連盟 に設置された全国大会 役員会(会長・草刈日 本連盟会長、役員・日 本連盟理事等)が基本 方針、重要事項等を決 定し、これに基づき実



海は、国と国を隔て るものではなく、国と 国を繋ぐものです。 皆さんのこの大会で 日頃の訓練の成果を十 分に発揮し、それぞれ の競技において全力で 競い合うとともに、全 国各地や海外の団員と 友情を深め、自分の知

らない地域の文化や伝 統について学んでいた だくことを期待してい ます。

皆さんが、これから 海洋少年団の活動を 通して、困難にくじけ ず一つのことを成し遂 げる力や友情を大切に する心を養い、明るく、 健やかに成長して、一 粒一粒の水滴が集まっ て大きい深い海となる ように、一人一人がしっ かりと目標をもって力 を合わせ、21世紀の世 界を支える若者となる ことを心より願ってい ます。

皆さんが、これから 海洋少年団の活動を 通して、困難にくじけ ず一つのことを成し遂 げる力や友情を大切に する心を養い、明るく、 健やかに成長して、一 粒一粒の水滴が集まっ て大きい深い海となる ように、一人一人がしっ かりと目標をもって力 を合わせ、21世紀の世 界を支える若者となる ことを心より願ってい ます。

I would like to ex- tend a warm welcome to the Sea Cadets from the United Kingdom, USA, Canada and Hong Kong. It is a delight to have you join us here in Tokyo. The sea does not divide countries, but connects them. I do hope that your stay here is a fruitful one, that it will be a good learning opportunity and that you will make a lot of new friends.

最後に大勢の団員の皆 さんを温かく迎えてく ださった東京の皆様、 心をこめてお礼を申し 上げるのを忘れないで ください。この大会 の思い出と経験が皆さ んの今後の大きな財産 となることを願ってい ます。

リンピック記念青少年 総合センターに宿泊す ることとした。 参加団は、北は北海 道から南は鹿児島県ま で、海外団はイギリス、 アメリカ、カナダ及び 香港から19名を含む51 団、総勢約800名が参加 し、協力団、日本郵船 株式会社、第三管区海 上保安本部、海上保安 大学校同窓会「若葉会」、 東京海洋大学等の250名 を超えるボランティア の支援のもと、日頃の 訓練の成果を競い合う とともに、国内外の仲 間との友情を深め合っ た。(大会詳細は2面 より掲載)

この大会を開催する に当たり、多くの方の 御尽力をいただきました。 名譽総裁といたしま して皆様にご心より感謝 申し上げます。 日本連盟表彰式を開

この大会を開催する に当たり、多くの方の 御尽力をいただきました。 名譽総裁といたしま して皆様にご心より感謝 申し上げます。 日本連盟表彰式を開

この大会を開催する に当たり、多くの方の 御尽力をいただきました。 名譽総裁といたしま して皆様にご心より感謝 申し上げます。 日本連盟表彰式を開



理事長 就任挨拶

磯谷 兵衛

9月から理事長に就 任した磯谷です。 微力ながら、「海に 親しみ、海に学び、海 に鍛える」というすば らしい海洋少年団のモツ

大会日程

- 7月31日(大会前日)
 - 18時30分〜20時 オリンピックセンター
 - 18時30分〜20時 競技委員会を開催。
 - 18時30分〜20時 梯団長会議を開催。
 - 18時30分〜19時30分 開会式予行練習。
- 8月1日
 - 7時50分〜9時15分 手旗送受信競技。
 - 9時50分〜11時30分 多数の来賓の方々に 迎え、開会式を開催。
 - 11時50分〜 多数の来賓の方々に 迎え、昼食会を開催。
 - 9時50分〜 権藤日本連盟副会長、 橋川日本連盟国際委員 長、東京地区連盟参加 団代表24名、海外団19 名が妃殿下とご歓談。
 - 13時30分〜14時10分 基本動作競技。
 - 13時30分〜16時 ロープワーク競技。
 - 16時20分〜17時15分 手旗受信競技。
 - 18時20分〜 日本連盟表彰式を開 催。
- 8月2日
 - 19時〜20時30分 団員が一同に会して 交流会を開催。引き続 き、ラッコ級・教育級・ 初等級、中等級、高等 級の各級に別れ交流会 を実施。
 - 19時10分〜20時30分 団長会議及び指導者 連絡会を実施。
- お台場海浜公園
 - 10時00分〜12時 妃殿下ご臨席のもと、 カッター競技を開催。
 - 13時〜15時 ゴムボート親善競技。
 - 13時〜15時 カッター親善対抗競 技。
- 東京海上保安部
 - 13時30分〜14時30分 体験乗船「まつなみ」 乗船。
- 東京海洋大学越中島キャンパス
 - 15時30分〜16時30分 閉会式を開催。

競技概要

競技は、1日午前中 に手旗送受信競技、午 後は基本動作競技(オー プン競技)、ロープワー ク競技(A団体、A個人、B個人)、手旗競 技(A受信、B受信) を実施した。2日午前 中は、カッター競技 (オープン競技)、午後 はカッター親善対抗競 技と並行してゴムボー ト親善競技を実施した。

競技結果

総合優勝は前回大会 に引き続き横浜団、第 2位福岡団、第3位佐 世保団、手旗総合優勝 は横浜団、第2位福岡 団、第3位中日団、ロー プワーク競技総合優勝 は横浜団、第2位佐世 保団、第3位宇部団だっ た。(詳細は3面に掲載)

今月の主な記事

- 1 全国大会特集
- 2 面 競技報告 他
- 3 面 成績一覧
- 4 面 競技報告、まちがい探しまんが

8月1日(土)
大会初日

オリンピックセンター

開 会 式

開会式は、10時から国立オリンピック記念



青少年総合センター大体育館において、高円宮妃殿下のご臨席を仰ぎ西村国土交通副大臣、衛藤海事振興連盟会長、白間文部科学省スポーツ・青少年局総括官、佐藤海上保安庁長官、坂下国土交通省海事局長、竹内東京海洋大学学長、安藤東京都副知事、武市東京港湾局長をはじめ多数の来賓が出席して開催された。始めに、堀川大会実行委員長が開会を通告、日本連盟音楽隊の演奏にのって、藤田東京地区連盟会長の先導のもと、国旗、日本連盟旗が入場、引き続き参加した51団が南の鹿児島団から次々と入場し、札幌団に引き続き海外から参加したイギリス団、アメリカ国、カナダ団、香港団が入場し、最後に東京地区連盟傘下の杉並団、目白台団、千代田区団、大田区団、深沢団が整然かつ堂々と行進を行った。続いて藤田東京地区連盟会長の大会宣言、日本連盟音楽隊の演奏により参加者全員が国歌を斉唱し、前回大会で総合優勝した横浜団が高円宮杯及び総合優勝旗の返還を行った。草刈大会会長の挨拶

に続いて、日本連盟名誉総裁の高円宮妃殿下からお言葉を賜り、その後、来賓の方々からご祝辞をいただいた。最後に千代田区団の柿内優輝君と目白台団の本多彩恵香さんが団員を代表して宣誓し、日本連盟音楽隊の演奏のもと日本連盟歌を斉唱して開会式の幕を閉じた。高円宮妃殿下は、開会式終了後、日本の海洋少年団員及び海外の海洋少年団員



と御歓談をされ国立オリンピック記念青少年総合センターを後にされた。

手旗競技

手旗競技は、8時10分から送受信競技を、15時10分から受信競技2種目(A競技、B競技)を大体育館及び第3体育館において行った。



送受信競技は、1チームを5名で編成、各団の参加チーム数は制限しないが採点対象チームは各団1チームに限定、無意味50字を送受信し、高得点でかつタイムの早い団の代表チームを優勝とし、以下指名されたチームの順位に依り6位までに点数が付与された。

基本動作競技

基本動作競技は、オリンピック競技とし、13時40分から第3体育館において、ラッコ級及び教育級を対象に「敬礼」「休め」などの基本動作10課題を実施、審判3名が審査し、7課題以上をクリアした選手に合格証、10課題全てをクリアした選手には満点賞が授与された。



ロープワーク競技

13時40分から大体育館において、第三管区海上保安本部の協力を得て、個人競技2種目(A競技、B競技)及び



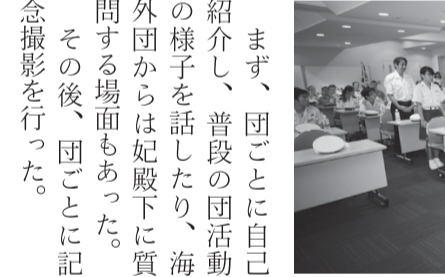
び団体競技が行われた。競技は2会場に分かれ、個人競技Aは初等級以上を対象に、個人競技Bは教育級及び今年4月入団者を対象に、それぞれ10課題を実施し、全問正解者に満点賞が授与された。また、個人競技Aは指名された5名を採点対象とし、満点者数が多い団に1位から6位まで点数が付与された。



戦タイム中に相談してそれぞれが分担する課題を決めた。スタートの合図と同時に全員が走り、一人2課題をクリアし、課題の正解数が最も多かつタイムの早いチームを優勝とし、指名されたチームの順位に依り6位までに点数が付与された。

御 歓 談

開会式終了後、11時50分から国際交流棟第2ミーティングルームにおいて東京地区連盟傘下の団員の代表と海外から参加した団員等、約50名が約30分にわたって高円宮妃殿下をお迎えして実施した。



まず、団ごとに自己紹介し、普段の団活動の様子を話したり、海外からは妃殿下に質問する場面もあった。その後、団ごとに記念撮影を行った。

第52回全国大会参加団・人数

都道府県名	団名	参加者数	都道府県名	団名	参加者数	都道府県名	団名	参加者数		
北海道	札幌	3	東京都	葛飾	1	山口県	宇部	22		
青森県	八戸	23	愛知県	中日	42	愛媛県	松山	30		
山形県	酒田	16	愛知県	豊橋	24	愛媛県	今治	15		
福島県	小名浜	8	三重県	四日市	19	福岡県	門司	11		
新潟県	新潟	7	三重県	南勢	18	福岡県	洞海	4		
千葉県	千葉北部	23	三重県	津	1	福岡県	福岡	23		
千葉県	船橋	15	福井県	敦賀	19	福岡県	古賀	3		
神奈川県	横浜	30	福井県	三国	2	佐賀県	伊万里	19		
神奈川県	横須賀	12	京都府	舞鶴	16	長崎県	佐世保	23		
神奈川県	大和	5	広島県	尾道	3	長崎県	長崎	11		
静岡県	清水	24	広島県	福山	24	大分県	大分	5		
東京都	深沢	1	広島県	三原	9	大分県	佐伯	7		
東京都	目白台	33	岡山県	津山	4	鹿児島県	鹿児島	14		
東京都	大田区	6	鳥取県	たじり	20	海外	イギリス	6		
東京都	連盟音楽隊	28	鳥取県	境港	1	海外	アメリカ	3		
東京都	千代田区	11	島根県	浜田	20	海外	カナダ	6		
東京都	杉並	12	山口県	岩国	10	海外	香港	4		
								参加者合計	51団	696

競技総合成績

順位	団名	総得点	手旗総合		ロープワーク総合	
			順位	得点	順位	得点
1	横 浜	30	1	15	1	15
2	福 岡	20	2	12	4	8
3	佐 世 保	18	5	6	2	12
4	中 日	15	3	10	6	5
5	宇 部	14	7	4	3	10
6	目 白 台	13	4	8	6	5
7	松 山	10	7	4	5	6
8	伊 万 里	9	7	4	6	5
9	敦 賀	6	5	6		
10	豊 橋	5			6	5
10	た じ り	5			6	5
12	四 日 市	4	7	4		
12	千 葉 北 部	4	7	4		
12	今 治	4	7	4		

※総得点が同点の場合は、手旗競技の点数の高い団を上位とする。(競技実施要項より抜粋)

★手旗競技総合成績★

総合成績				個人A		個人B		団体A	
順位	得点	団名	与点	順位	与点	順位	与点	順位	与点
1	15	横 浜	23	1	10	1	10	4	3
2	12	福 岡	20	1	10	*	0	1	10
3	10	中 日	17	3	5	3	5	2	7
4	8	目 白 台	12	5	2	1	10	*	0
5	6	敦 賀	7	5	2	*	0	3	5
6	6	佐 世 保	7	5	2	3	5	*	0
7	4	四 日 市	5	3	5	*	0	*	0
7	4	宇 部	5	*	0	3	5	*	0
7	4	伊 万 里	5	*	0	3	5	*	0
7	4	松 山	5	*	0	3	5	*	0
7	4	千 葉 北 部	5	*	0	3	5	*	0
7	4	今 治	5	*	0	3	5	*	0

★ロープワーク競技総合成績★

総合				個人A		個人B		団体A	
順位	得点	団名	与点	順位	与点	順位	与点	順位	与点
1	15	横 浜	30	1	10	1	10	1	10
2	12	佐 世 保	27	1	10	1	10	2	7
3	10	宇 部	20	1	10	1	10	*	0
4	8	福 岡	12	1	10	*	0	5	2
5	6	松 山	11	*	0	1	10	6	1
6	5	目 白 台	10	1	10	*	0	*	0
6	5	中 日	10	1	10	*	0	*	0
6	5	た じ り	10	1	10	*	0	*	0
6	5	豊 橋	10	*	0	1	10	*	0
6	5	伊 万 里	10	*	0	1	10	*	0

手旗A受信競技(個人)満点合格者

団名	採点対象者数	満点者数	団名	採点対象者数	満点者数
横 浜	10	15	清 水	5	5
福 岡	10	16	福 山	5	5
中 日	9	23	岩 国	5	5
四 日 市	9	9	松 山	4	4
目 白 台	7	14	舞 鶴	3	4
敦 賀	7	8	浜 田	3	3
佐 世 保	7	8	三 原	3	3
南 勢	7	7	大 分	3	3
門 司	7	7	千 葉 北 部	2	2
宇 部	6	6	今 治	2	2
伊 万 里	6	6	酒 田	1	1
鹿 児 島	6	6	八 戸	1	2
豊 橋	6	7	小 名 浜	1	1
杉 並	5	5	洞 海	1	1
船 橋	5	5			
た じ り	5	8			
					191名

手旗B受信競技(個人)満点合格者

団名	採点対象者数	満点者数	団名	採点対象者数	満点者数
横 浜	5	8	豊 橋	3	3
目 白 台	5	6	船 橋	2	2
中 日	4	4	舞 鶴	2	2
佐 世 保	4	4	浜 田	2	2
宇 部	4	4	酒 田	2	2
伊 万 里	4	5	津 山	2	2
松 山	4	4	杉 並	1	1
千 葉 北 部	4	10	た じ り	1	1
今 治	4	4	八 戸	1	1
敦 賀	3	3	新 潟	1	1
南 勢	3	3			
鹿 児 島	3	3			
					75名

手旗A送受信競技(団体)満点団

順位	採点対象団	タイム
1	福 岡	312"45
2	中 日	334"75
3	敦 賀	373"57
4	横 浜	387"4
5	鹿 児 島	488"93
6	杉 並	501"94
7	南 勢	520"22
8	四 日 市	534"35
	採点対象外団	なし

※品位点は、すべての団が100点

ロープワークA競技(個人)満点合格者

団名	採点対象者数	満点者数	団名	採点対象者数	満点者数
横 浜	10	15	八 戸	7	8
佐 世 保	10	11	小 名 浜	6	6
宇 部	10	10	鹿 児 島	6	6
福 岡	10	16	福 山	6	6
目 白 台	10	17	伊 万 里	5	5
中 日	10	24	杉 並	5	5
た じ り	10	13	今 治	5	5
船 橋	9	9	三 原	5	5
敦 賀	9	10	千 代 田 区	4	4
浜 田	9	9	千 葉 北 部	3	3
四 日 市	9	9	横 須 賀	3	3
松 山	8	8	札 幌	2	2
豊 橋	8	9	大 和	2	2
門 司	8	8	洞 海	2	2
岩 国	8	8	大 分	2	2
清 水	8	11	長 崎	1	1
舞 鶴	8	9	大 田 区	1	1
酒 田	7	7	古 賀	1	1
南 勢	7	7			
					227名

ロープワークB競技(個人)満点合格者

団名	採点対象者数	満点者数	団名	採点対象者数	満点者数
横 浜	5	9	千 葉 北 部	3	8
佐 世 保	5	5	清 水	2	2
宇 部	5	5	舞 鶴	2	2
松 山	5	5	福 山	2	2
豊 橋	5	5	津 山	2	2
伊 万 里	5	6	た じ り	1	1
目 白 台	4	5	船 橋	1	1
中 日	4	4	八 戸	1	1
今 治	4	4	千 代 田 区	1	1
敦 賀	3	3	長 崎	1	1
浜 田	3	3	新 潟	1	1
酒 田	3	3	佐 伯	1	1
南 勢	3	3			
鹿 児 島	3	3			
					86名

ロープワークA競技(団体)満点団

順位	採点対象団	タイム
1	横 浜	16"44
2	佐 世 保	18"31
3	船 橋	29"13
4	小 名 浜	31"5
5	福 岡	34"69
6	松 山	41"41
7	門 司	43"96
8	岩 国	46"13
9	豊 橋	47"25
10	杉 並	58"1
11	千 葉 北 部	90"56

基本動作競技 満点合格者

団名	氏名	団名	氏名
目 白 台	中村 竜也	長 崎	福田 朝陽
福 山	山田 悠太	四 日 市	酒井 岬一郎
長 崎	児玉 尚	舞 鶴	松原 光琉

採点対象外団	タイム
横 浜 B	0'32"00
目 白 台 B	0'35"28
中 日 B	0'43"00
中 日 C	0'46"03
敦 賀 B	1'27"30
た じ り B	1'52"06

★カッター競技総合成績★

総合成績			男子		女子	
順位	団名	与点	順位	与点	順位	与点
1	中 日	20	1	10	1	10
2	横 浜	14	2	7	2	7
3	四 日 市	5	3	5		
3	南 勢	5			3	5
5	佐 世 保	3				
6	宇 部	2				
7	敦 賀	1				

カッター競技

男 子				女 子			
順位	団名	タイム	与点	順位	団名	タイム	与点
1	中 日	2'34"44	10	9	目 白 台	3'24"28	
2	横 浜	2'35"75	7	10	松 山	3'33"12	
3	四 日 市	2'48"02	5	11	清 水	4'04"09	
4	佐 世 保	2'51"96	3	12	大 分	5'02"53	
5	宇 部	2'54"44	2	13	船 橋	5'17"63	
6	敦 賀	3'00"77	1				
7	福 岡	3'15"23					
8	千 葉 北 部	3'20"56					

ゴムボート親善競技

順位	団名	順位	団名
1	1 八戸団Aチーム	5	1 千葉北部団Bチーム
	2 横須賀団		2 豊橋団Cチーム
	3 清水団		3 福山団Bチーム
2	1 八戸団Bチーム	6	1 大和団・目白台団
	2 千代田区団		2 敦賀団
	3 目白台団		3 松山団
3	1 杉並団	7	1 四日市団・佐伯団
	2 豊橋団Bチーム		2 札幌団・南勢団
	3 豊橋団Aチーム		
4	1 千葉北部Aチーム		
	2 福山団Aチーム		
	3 岩国団		

カッター親善対抗競技

順位	団名	タイム
1	1 清水団	3'08"96
	2 海外団Aチーム	4'11"94
2	1 九州北部地区連盟	2'40"45
	2 福山団	2'40"97
	3 海外団Bチーム	6'24"72
3	1 中日団	2'46"91
	2 千葉北部団	2'47"43
	3 中国地区連盟	6'52"80

海太と洋美 まちがい探し! VOL. 131の答え

- ①自由の女神の向き ②海太のバドルの先 ③洋美のリボンの色
- ④魚の水はねの数 ⑤カモメの大きさ(東京タワーの左)
- ⑥表題文字の大きさ ⑦飛行機があるか無いか

交 流 会



HELLO KITTY ©1976, 2015 SANRIO CO., LTD. APPROVAL No. G561877

交流会は、19時10分と中等級と高等級の3から全ての団員がスポーツ棟の大体育館に集まり、全体交流会を約30分間行い、その後、ラッコ級、教育級及び初等級(園児及び小学生)の交流会には、全日本

交流は、19時10分と中等級と高等級の3から全ての団員がスポーツ棟の大体育館に集まり、全体交流会を約30分間行い、その後、ラッコ級、教育級及び初等級(園児及び小学生)の交流会には、全日本

交流会は、19時10分と中等級と高等級の3から全ての団員がスポーツ棟の大体育館に集まり、全体交流会を約30分間行い、その後、ラッコ級、教育級及び初等級(園児及び小学生)の交流会には、全日本

うみた ひろみ 海太と洋美 まちがい探し! VOL.131 作・ちばへーた



上の絵と下の絵、違うところが7か所あります。探せたかな? 答えは3面を見てね!!

昼食後、約50名の団員等が競技場から送迎バスにて東京海上保安部の巡視艇定係地に移動し、「まっなみ」に乗船。約1時間



閉会式は、15時30分から東京海洋大学(越中島キャンパス)のグランドで、高木海事振興連盟副会長・事務局長、大久保第三管区海上保安本部長、岩坂

閉会式は、15時30分から東京海洋大学(越中島キャンパス)のグランドで、高木海事振興連盟副会長・事務局長、大久保第三管区海上保安本部長、岩坂



8月2日(日) 大会2日目

お台場海浜公園

カッター競技

カッター競技は、オープン競技とし、10時30分から高円宮妃殿下のご臨席を仰ぎ、港区お台場海浜公園地先海面において、男子13チーム、女子3チームが参加してタイムレースが行われた。



途中、折り返し地点では大回りする艇もありゴールに差が着いたチームもあった。競技終了後、選手全員が高円宮妃殿下の前に整列し、ご観戦のお礼を申しあげ、妃殿下から慰労と励ましのお言葉を賜った。

カッター親善対抗競技

カッター親善対抗競技は、13時から、参加団の指導者代表等7チ

ゴムボート親善競技

ゴムボート親善競技は、13時から、カッター競技に参加しない団員が参加し、20チームにより親善レースが行われた。団員5名がチームとなり、東京海洋大学カッター部員など1名が舵取りとして6名で3艇によりレース



体験乗船

東京湾内・羽田

カッター競技及びゴムボート親善競技に参加しない団員は、東京海上保安部の巡視艇「まっなみ」に乗船し、東京湾内の見学を行った。

閉会式

東京海洋大学

閉会式は、15時30分から東京海洋大学(越中島キャンパス)のグランドで、高木海事振興連盟副会長・事務局長、大久保第三管区海上保安本部長、岩坂

